

平成24年7月31日（火）

パイロットフォレストで教育局初任者研修を支援

7月31日（火）、北海道教育庁釧路教育局が実施する初任者研修がパイロットフォレストで行われました。この研修は「野外における諸活動の指導方法の基礎を学習し、今後の教育活動の充実に役立てる」ことを目的としています。研修には、今年度釧路管内で新しく教員（小・中・高・養護学校）に採用された48名の皆さんが参加されました。

この研修の支援に当たっては、参加者数が多いことから、当センターと根釧西部森林管理署から流域管理調整官、標茶及び真竜の各森林官が協力して体験プログラムを準備して取り組みました。

体験プログラムには、①望楼からパイロットフォレスト・カラマツ林の見学、②遊歩道を使用した森林環境教育プログラムの実施方法、③ネイチャーゲーム「カモフラージュ」を準備し、各グループに分かれて体験しました。



遊歩道を利用した森林の学習

「カモフラージュ」では、歩道沿いの森の中に隠された人工物をいくつ見つけ出すことができるかというゲームを行い観察力、動物の擬態、保護色などについて学び身近な生き物の知識や不思議を知り、興味を持ってもらうことを目的として行いました。

全体活動では、さらに森の生き物に興味を持って観察を行っていただくため、ネイチャーゲーム「コウモリとガ」を実施しながら、コウモリの生態についても勉強しました。この研修が契機となり、近い将来、子供たちの環境学習につなげてもらえる先生が一人でも多く現れることを祈り、支援プログラムを終了しました。



ネイチャーゲーム「カモフラージュ」